

研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究科題名 下部消化管内視鏡検査におけるプロポフォールの安全性と有効性の評価
1. 研究の対象および研究対象期間 2014年3月から2024年9月までに昭和大学江東豊洲病院でプロポフォールを用いた鎮静下に下部消化管内視鏡検査を受けた患者さん。
2. 研究目的・方法 この研究は、下部消化管内視鏡検査で使用されるプロポフォールの安全性と有効性を評価することを目的としています。過去の診療記録を用いて、プロポフォールの使用に伴う副作用や体調の変化の有無を調査し、安全で効果的な運用方法を明らかにすることを目指します。本研究は診療記録を基にした後ろ向き研究であり、患者さんに新たな検査や治療をお願いすることはありません。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年12月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 本研究では、診療録に記録されている患者さんの年齢、性別、主診断および合併症を含む診断名、使用薬剤(特にプロポフォールの投与量や投与速度、併用薬剤の種類)、検査前後および検査中のバイタルサイン(血圧、心拍数、酸素飽和度など)、偶発症の有無および詳細(低酸素血症や循環器系合併症など)を抽出します。また、医師および看護師の記録からプロポフォールに関連すると考えられる有害事象(呼吸抑制、意識障害、過敏反応など)を収集し、詳細に評価します。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 田邊万葉

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 氏名：田邊万葉

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6828